

ベトナム市場調査レポート： ベトナムにおけるバイオマス概要・バイオマス燃料に関する市場調査

2025年2月

ベトナムにおけるバイオマス燃料概要

- ・バイオマス燃料の定義と推定量の定義...4
- ・ベトナムにおける主要なバイオマス燃料の分類表...4
- ・バイオマス燃料の製造に対する政府目標...5
- ・ベトナム国内におけるバイオマス発電設備容量の推移...5

ベトナムにおけるバイオマス燃料の概況

- ・バイオマス燃料の全体量の推移予測...7
- ・バイオマス燃料の全体量に基づく発電量の推移予測...7
- ・ベトナムにおけるバイオマス燃料の回収可能量の燃料別内訳...8
- ・ベトナムにおける省別バイオマス発電案件のポテンシャル設備容量...9
- ・種類別バイオマス燃料の分布図...9
- ・メコンデルタ地域におけるバイオマス発電所の状況...10

ベトナムにおけるバイオマス燃料のサプライチェーン

- ・バイオマス燃料のサプライチェーン・流通構造・輸送...12
- ・バイオマス燃料の流通構造(木質ペレット・木質チップ)...13
- ・ベトナムのバイオマス発電の供給源と流通プロセス...14
- ・バイオマス燃料の流通構造(籾殻)...15
- ・籾殻のバイオマス燃料活用とベトナムのコメ流通システム...16
- ・ベトナムの稲わら利用実態と課題:未活用資源の現状...17

ベトナム政府はバイオマス発電の開発を積極的に支援しているため、今後ベトナム国内におけるバイオマス燃料の活用ニーズは更に高まると考えられる。

Sample

2035年にかけて、ベトナムではバイオマス燃料の潜在量、回収可能量、発電使用可能量は増加し続ける見通し。

バイオマス燃料の全体量の推移予測

バイオマス燃料の全体量に基づく発電量の推移予測

Sample

出所: 商工省「2025年までの国家のバイオマス発電の開発計画、2035年までのビジョン」を基にONE-VALUEが作成

栽培面積の増加、生産効率の増加といった要因が主な増加要因

農業・林業が盛んなベトナムでは、多様なバイオマス燃料が存在している。回収可能量の6割以上を農業系のバイオマス燃料が占めている。

Sample

出所: 商工省「2025年までの国家のバイオマス発電の開発計画、2035年までのビジョン」を基にONE-VALUEが作成

各省におけるバイオマス発電の開発余地のある設備容量の合計値が以下通りである。

省別バイオマス発電案件のポテンシャル設備容量

種類別バイオマス燃料の分布図

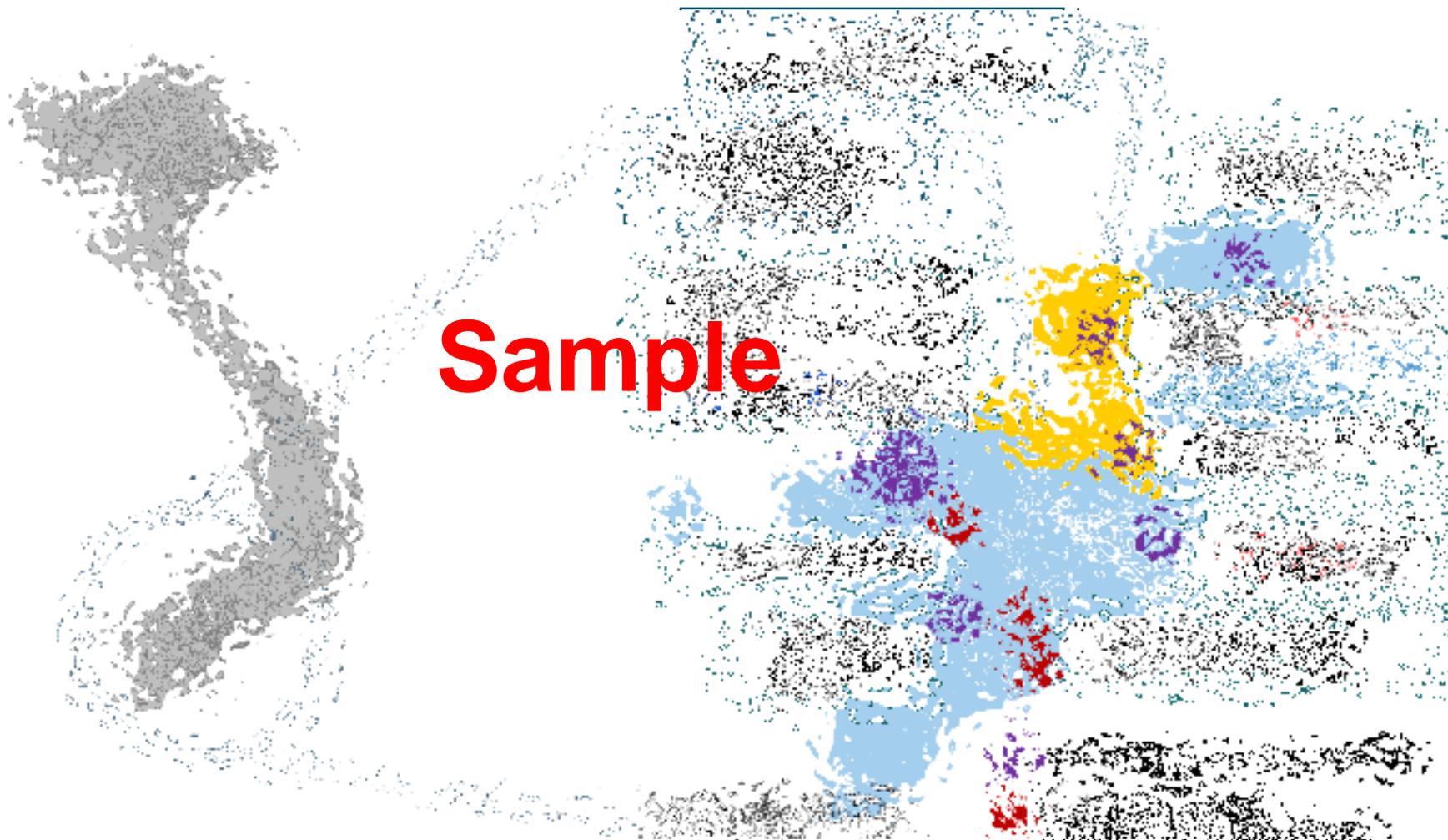
Sample

出所: 商工省「2025年までの国家のバイオマス発電の開発計画、2035年までのビジョン」及び各種現地新聞を元にONE-VALUEが作成

ベトナムで最もバイオマス発電所が多い地域はメコンデルタである。ここは農業が盛んで、稲わらやバガスなどの農業廃棄物が豊富にある。

メコンデルタ地域における省別のバイオマス発電所の開発ポテンシャル(※燃料の量から推計)

メコンデルタ地域におけるバイオマス発電所の状況



出所：現地報道、政府資料からONE-VALUEが作成。

ここではマップから除外。

ベトナムでのバイオマス発生源は主に2つあり、それは林業系と農業系である。



出所: 商工省「2025年までの国家のバイオマス発電の開発計画、2035年までのビジョン」と現地新聞を基にONE-VALUEが作成